

平成20年5月2日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

熊本大学五高記念館展示会「くまもとの産業遺産展 - 明治篇」のお知らせ

熊本大学五高記念館では、この度、展示会を下記のとおり開催しております。
つきましては、広く一般の方に知らせていただくとともに、取材方、よろしくお願い
します。

記

【展示会】「くまもとの産業遺産展 - 明治篇」

【期 間】平成20年4月10日(木)～平成20年6月30日(月)

【展示品】写真、絵葉書、文書資料の書き起こし等 約60点
(本学工学部研究資料館(旧熊本高等工業学校の機械実験工場)、三池炭坑の万田
坑、三角西港などを中心に紹介)

【主 催】熊本大学五高記念館、熊本産業遺産研究会

【趣 旨】

『産業遺産』とは、「歴史的、技術的、社会的、建築学的、あるいは科学的価値のある産業文化の遺物からなる」と定義され、近年ブームとなっている『世界遺産』の中でも大きな位置を占めています。九州は、江戸期の諸藩において殖産興業が盛んであり、石炭の存在なども知られていました。明治期になるとその資源や地の利によって近代日本を牽引する産業が立地し、今日も多くの産業遺産が残されています。

産業県というイメージの薄い熊本においても、思いのほかまとまった産業遺産が存在しており、本学の前身である第五高等学校工学部や熊本高等工業学校は、産業の発展を支える技術者の育成を担い、各産業界に多くの人材を送り出してきました。

本展示会は、明治期の熊本の産業の隆盛を紹介するとともに、熊本高等工業学校を熊本及び九州の産業史の中に位置づけ、重要な産業遺産として再評価することを目的としています。

入場料は無料です、

五高記念館の開館時間は、10:00～16:00(入館は15:30まで)です。

また、休館日は、毎週火曜日と5月30日～6月2日です。

～お問い合わせ～

熊本大学五高記念館

電話：096-342-2050 / FAX 096-342-2051

E - Mail : goko@gpo.kumamoto-u.ac.jp